

平成 28 年第 4 回名取市教育委員会定例会会議録

1 会議の年月日

平成 28 年 4 月 18 日（月）

2 会議の場所

市役所 6 階会議室西側

3 出席委員

武田委員長、相原委員長職務代行委員、佐々木委員、芳賀委員、瀧澤教育長

4 欠席委員

なし

5 説明のために出席した者

小野寺教育部長、及川理事兼学校教育課長、佐竹教育部次長兼生涯学習課長
佐藤庶務課長、大友文化・スポーツ課長、佐藤教育部企画員兼庶務課長補佐
高橋主幹兼庶務係長

6 議事日程

日程第 1 前回会議録の承認

日程第 2 会議録署名委員の指名

日程第 3 教育長報告

(1) 一般事務報告

(2) 行事予定

日程第 4 議事

議案第 12 号 名取市立幼稚園、小・中学校評議員の人事について

7 開会時間

午後 1 時 30 分

8 会議の概要

武田委員長

只今より、平成 28 年第 4 回名取市教育委員会定例会を開催いたします。

日程第 1「前回会議録の承認について」です。3 月 16 日に第 3 回定例会議を開催いたしました会議録については、先日、各委員宛配布済みであります。

この内容について各委員の方々いかがでしょうか。何かご質疑等ありませんか。

全委員

質疑なし。

武田委員長

なければ、会議録を承認といたします。

次に、日程第2、本日の会議録署名委員に佐々木委員並びに芳賀委員を指名いたします。
よろしく願いいたします。

日程第3、教育長報告(1)一般事務報告についてご説明をお願いします。

瀧澤教育長

それでは資料は2ページ、それから3ページになります。

私からは特にありません。

後は各課からの報告といたします。

武田委員長

庶務課からお願いします。

佐藤庶務課長

庶務課からは特にございません。

武田委員長

続きまして、学校教育課からお願いいたします。

及川理事兼学校教育課長

はじめに、各委員の皆様には、先月の卒業式、幼稚園の閉園式に続きまして、幼稚園の入園式、小・中学校の入学式への出席、大変ありがとうございました。

学校教育課から3点お話しいたします。

1点目は、今年度4月1日現在の小学生の数は、4,886名で、前年と比べますと82名の増加となっております。学級数は普通学級が161学級で、前年比3学級の増加、特別支援学級が28学級で前年と同数となっております。

中学生は2,349名で、前年と比べると31名の増加となっております。学級数は普通学級が67学級、特別支援学級が11学級で前年と同数となります。

幼稚園児は下増田幼稚園、愛島幼稚園が閉園し、本郷幼稚園、高館幼稚園では4歳児の募集を行いませんでしたので、4歳児は0名、5歳児は25名、前年と比べ37名の減となっております。

2点目として、2ページの17番「特別支援教育支援員説明会」についてです。今年度は小学校19名、中学校6名、幼稚園2名、計27名を配置しました。

3点目として、19番「訪問指導員打ち合せ会」についてです。今年度も中学校に1名ずつ計5名を配置し、家庭を訪問しての指導や別室登校への支援を行います。特に不登校生徒に別室を用意して対応している学校では、段階を踏んで教室に復帰できた生徒もおり、学校の取り組みと共に訪問指導員の成果も認められています。

今年度は、年3回の打ち合せ会を持ちながら生徒の指導にあたっていただけるようにしてまいりたいと考えております。

今月は以上でございます。

武田委員長

ありがとうございました。生涯学習課からお願いします。

佐竹教育部次長兼生涯学習課長

生涯学習課から特にございません。

武田委員長

文化・スポーツ課からお願いいたします。

大友文化・スポーツ課長

文化・スポーツ課からは特にございません。

武田委員長

部長ありませんか。

小野寺教育部長

特にありません。

武田委員長

只今、各課課長より報告のあった内容について、ご質疑等ありませんか。

全委員

特にございません。

武田委員長

特にございませんか。改めまして卒業式、各小・中学校入学式と含めて新しい先生もいらして、新しい体制でスタートしたということで、まずは良いスタートだったと思います。よろしくお願いいたします。

それでは承認としたいと思います。

次に（２）行事予定についてご説明をお願いします。

瀧澤教育長

それでは資料は４ページになります。私からは１点２０番「第６８回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会」なのですが５月１９日から２０日の２日間に渡りまして、徳島市で開催されます。私が出席する予定で今準備を進めております。

いろいろな文科省からの行政報告、あるいは教育長会での話し合い等が予定されています。

後日、内容については委員の方々にはご報告をさせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

私からは以上です。後は各課から報告いたします。

武田委員長

それでは庶務課からお願いします。

佐藤庶務課長

庶務課からは特にございません。

武田委員長

それでは学校教育課からございますか。

及川理事兼学校教育課長

学校教育課から2点お話しいたします。

1点目は4ページ19番、25番の「指導主事訪問」についてです。

今年度も増田小学校を皮切りに、本市における「指導主事学校訪問」が始まります。すべての幼稚園、小学校、中学校で計19回の学校訪問が予定されています。

今年度も、昨年度同様に全体会議の中で「いじめ問題」に関する話し合いを行うことになっております。「学習指導」に関する研修と「いじめ問題」に関する研修が行われることになっております。

2点目は24番、26番の「学力向上サポートプログラム事業」についてです。

今年度は関上小学校、館腰小学校の小学校2校と中学校ではみどり台中学校1校の計3校が、県の「学力向上サポートプログラム事業Ⅱ期」の指定を受け、いずれも「算数」「数学」の指導に関して研修し、授業改善と指導力向上を目指した取り組みを行うことになっております。

各学校とも年間3回、総合教育センターの担当指導主事の訪問をうけますが、25日と27日はその1回目の訪問となります。

以上です。

武田委員長

ありがとうございます。それでは生涯学習課お願いします。

佐竹教育部次長兼生涯学習課長

生涯学習課から1点ご説明をいたします。

5番の4月23日が「子どもの読書の日」となります。この日を皮切りに約3週間、こどもの読書週間ということで図書館においてさまざまなイベントを予定しております。

この中身については本日みなさま方に「平成28年度こどもの読書週間イベント」ということで1枚物の資料をお渡ししております。時間のある場合、是非ご覧になっていただきたいと思っております。

以上です。

武田委員長

ありがとうございます。文化・スポーツ課長お願いします。

大友文化・スポーツ課長

1点ご説明いたします。

行事予定には載せておりませんが、毎年実施しております「旧中沢家住宅の一般公開」についてでございます。

今年度は、明日4月19日(火)から11月13日(日)まで毎週火、木、土、日曜、延べ120日間、

市民や見学される方々が自由に来場できるよう10時から15時30分まで管理人が常駐し開放いたします。

以上です。

武田委員長

ありがとうございました。

部長ありませんか。

小野寺部長

特にございませぬ。

武田委員長

庶務課の方から追加の日程などありますか。

佐藤庶務課長

「その他」の協議にて説明をさせていただきます。

武田委員長

わかりました。

只今、行事予定について説明がありましたが、各委員からお聞きしたいことありますか。

相原委員長職務代行委員

はい。

武田委員長

相原委員お願いします。

相原委員長職務代行委員

答えるのが難しいかもしれませんが、「学力向上サポートプログラム」を指定されて、いろいろこれから具体的にどうするか、名取としてこの学力向上サポートで1番この辺をというのを捉えているのですか。

こういうところを具体的に改善しようとか、あるいは家庭の宿題、家庭教育のことまで入っていくのか、それともこれは授業内容の検討なのか、その辺のところを教えていただきたい。

武田委員長

学校教育課長お願いいたします。

及川理事兼学校教育課長

「学力向上サポートプログラム事業」ですけれども、学力調査の結果等を踏まえまして、学力向上を目指して学校改善に取り組む小中学校を、県教育委員会の指導主事が継続的に個別的に直接支援することで、教員の教科力、教科の指導力の向上と児童生徒の学力向上を図ることを狙いとされているので、主に授業改善や教員の指導力向上を狙いとしています。

特に「国語」と「算数、数学」二教科について行われるわけですが、この教科に捉われることなく、教科を中心にして学校全体でそれぞれ教科の授業の向上を図っていこうとするものです。

以上です

武田委員長

ありがとうございます。

瀧澤教育長

よろしいでしょうか。

武田委員長

はい、教育長。

瀧澤教育長

只今、学校教育課長から説明がありましたとおり「学力向上サポートプログラム事業」ですが、昨年度委員の方々にもある程度お話をしたかと思うのですが、今年度から名取市として「確かな学力向上推進事業」に取り組むということでスタートしております。

この「学力向上サポートプログラム事業」は授業力、子どもの学力向上ということですが「確かな学力向上推進事業」の中ではそれと併せて、家庭学習の問題とかICT、校内研究の活性化など多方面から取り組むことによって、最終的に子どもたちの確かな学力の向上を目指し取り組んでいきたいと思えます。その内容や成果についても折に触れ、ご報告させていただきたいと思えます。

武田委員長

要するに県の方の「学力サポート向上事業」に、名取市では3校で「算数」と「数学」について応募し、ご指導いただく機会を設けた。

相原委員が話しているのは名取市として何か課題があって、課題に向け学力向上がなされているかどうかということですが、要するに名取市の課題も県の方の「算数」の学力向上も合致していると、捉えてよろしいですか。

あるいは名取市独自に課題があって、名取市としてこういう事をしまししょうという機会を持って欲しい願いもあったのでしょうか。

相原委員、その辺いかがでしょうか。

相原委員長職務代行委員

授業の展開の方法だとか教材のあり方だとか、そういうことを中心に県から指導に来るとは思いましたが、それだけではなく、名取の学力向上の課題として考えられる事としては、授業の進め方以外に何かあるのかどうか、あるいはその辺を具体的にこれから問題解決を図っていくために何か方策を考えていらっしゃるのかなということですか。

武田委員長

はい。その辺は教育長の考えはいかがですか。

瀧澤教育長

学力、これは授業力の向上ですが、やはり私は一番そこが大事ではないかなと思います。先生方の授業力を向上させていくことが一番かなと感じております。

学校教育課とも今年度の「確かな学力向上推進事業」の進め方について話をしているのですが、事業の一環として今年度から学校教育課に「学校教育指導専門員」を配置しております。その先生に各学校をまわっていただいて、校内研究などに指導助言してもらいます。

授業力の向上が一番大事なところではないかと思えます。

単にせまい意味での学力ということだけではなく、幅広い確かな学力の向上を図ることで、ICTの活用も今年度、ゆりが丘小学校をモデル校に指定して、タブレット端末等について授業の中でどう活用するのが効果的か、子ども達にどういった力をつけてやるのが今後必要かというところを調査研究にあたります。

もう一つ各学校で今でも取り組んでいるのですが、家庭学習のスタイルを各学校で手引を作って家庭と連携をしているのですが、名取市全体として小中学校、学年によってもいろいろな違いがあると思うのですけれども、家庭学習をどの様に進めるのが望ましいのか話し合いを行ない、家庭への働きかけ、場合によっては市PTA連合会との連携とかそういったところも取り組んでいくことも考えています。

委員の方々からもこんな点考えてみたらどうか、というご提言やお考えがあれば色々お聞かせいただき、参考にさせていただき取り組んでいきますのでどうぞよろしくお願いします。

武田委員長

相原委員よろしいですか。佐々木委員、芳賀委員はよろしいですか。

以上で行事予定については承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

武田委員長

ありがとうございました。それでは承認としたいと思います。

それでは日程第4の議事に入りたいと思います。

議案第12号「名取市立幼稚園、小・中学校学校評議員の人事について」ですが、これは人事案件ですので名取市教育委員会会議規則第7条の規定に基づき、秘密会議にしたいと思います。ご異議ございませんか。

全委員

異議なし。

武田委員長

異議なしと認め、これより秘密会議といたします

(秘密会議については別途作成)

武田委員長

本日の会議は、以上であります。

以上で、本日の会議を終了いたします。

午後 1 時 47 分

以上会議の顛末を記録し、正当なることを証するため、ここに署名する。

平成 28 年 5 月 31 日

署名委員 _____

署名委員 _____